

KACE® Cloud Mobile Device Managerのアップデート



KACE CLOUD MOBILE DEVICE MANAGERの新機能

個人所有のデバイス活用 (BYOD) プログラムを管理している場合でも、企業所有のモバイルデバイスを追跡している場合でも、モバイルエンドポイントを従来のエンドポイントと同様に、効果的に導入、管理、および保護できる必要があります。Quest® KACE® Cloud Mobile Device Manager (MDM) を使用するとモバイルデバイスの管理をシンプル化できます。そのため、組織のAndroidとiOSモバイルデバイスへの投資を保護しつつ、デバイスの構成と導入の合理化が、すべて1つのコンソールで可能になります。

KACEシステム管理アプライアンス (SMA) と統合することで、KACE Cloud MDM は、従来のデバイスとモバイルデバイスの包括的なインベントリをユーザに提供し、KACE SMAダッシュボードからすべてを確認できます。この統合により、組織のリソースに接続するために使用されているすべてのデバイスに対する可視性および制御など、エンドポイント管理戦略が一元化されます。

KACE Cloud MDMの最新リリースには、以下のメリットがあります。

- **可視性** — 見えないものを管理したり保護したりすることはできません。デバイスが企業所有のものか従業員が所有するものかにかかわらず、モバイルエンドポイントについて完全な可視性が得られます。これには、属性と導入されたアプリケーションが含まれます。
- **セキュリティ** — モバイルデバイスを外部の脅威から保護し、紛失または盗難されたデバイスをワイプして企業データを保護します。従業員が所有するデバイス内の企業データおよび個人データを仮想的にセグメント化することで、個人用のデバイスのデータ流出を防止します。
- **管理の容易さ** — モバイルデバイスを展開からサービス終了まで管理します。従業員の業務を支援する無料または有料のアプリをAndroidまたはiOSデバイスに導入します。

新機能

- **オプション管理** — AndroidとiOSの両方のオプションを同じライブラリスペースから管理します。
- **Apple TVサポート** — KACE Cloud MDMを使用してApple TVを管理および保護します。

- **Androidキオスクモード** — デバイスが特定のタスクまたはアプリ (ソフトウェアデモ用など) に使用されるように設定します。必要に応じてユーザがピンを選択してキオスクモードを終了できるようにします。
- **デバイスの事前登録** — 登録プロセス中に自動的に展開されるように、事前に対象の構成をセットアップします。
- **Androidアプリの制限** — 脆弱性の問題が発生した場合、またはユーザのロールに必要な場合、選択したアプリをブロックします。

KACE Cloud MDMの詳細については、[デモを表示するか、営業担当にお問い合わせください。](#)

QUESTについて

Questは、急速に変化するエンタープライズITの世界にソフトウェアソリューションを提供しています。データの爆発、クラウドサービスへの拡張、ハイブリッドデータセンター、セキュリティ脅威、規制上の要件によって生じる課題のシンプル化を支援します。Questのポートフォリオは、データベース管理、データ保護、統合エンドポイント管理、IDおよびアクセス管理、Microsoftプラットフォーム管理などのソリューションで構成されます。